

# 災害時などの救命体制づくりの取り組みに対し、 麴町消防署より感謝状をいただきました

セブン&アイHLDGS.

2015/11/4

セブン&アイHLDGS.

CSRアクション

セブン&アイHLDGS.では、本部ビル内において麴町消防署の協力を得て「普通救命講習」を2012年より継続して開催しています。

受講者は、心肺蘇生や止血・搬送の方法などを学びますが、特にA E D（自動体外式除細動器）の使い方については関心が高く、「今まで駅や店にA E Dがあることは知っていたが、いざというときに使う心の準備ができた」と話す人もいました。

今後も講習を継続することで、個人としても、グループとしても対応力がつき、大きな意味での社会貢献に繋がるのではないかと感じています。



セブン&アイHLDGS.  
総務部 越智 英幸

## セブン&アイHLDGS. 本部内において、 従業員を対象にした「普通救命講習」を3年連続で開催しています。



「普通救命講習」の様子

「普通救命講習」とは、心肺蘇生やA E Dの使用方法、けがの手当など、応急手当を習得できるもので、修了すると「救命技能認定証」が公布されます。

これまでに累計でグループ14社117名の従業員が講習を受講しました。



麴町消防署の原崎警防課長様より災害時などの救命体制づくりの継続的な取り組みに対して9月9日に感謝状をいただきました。